

所属	心理学研究科 現代心理学専攻 修士課程	修了年度	2024 年度
氏名	山元 裕美	指導教員 (主査)	河野 理恵

論文題目	セルフ・コンパッションと情緒的依存欲求が援助要請意識と意図に及ぼす影響の検討——母子関係に着目して——
------	--

本文概要

【問題・目的】セルフ・コンパッション(以下、SC とする)は、自分へのやさしさ、共通の人間性、マインドフルネスの 3 要素からなる心理的態度であり、困難な状況において、自己をケアの対象と捉え、苦痛を緩和させるため思いやりの気持ちを持ち、自己の抱える苦しみに対して、自分で向き合うという事に焦点が当たられたものである(Neff,2003)。Neff & McGhee(2010)は、母親のサポートの多さは SC の高さと関連し、調和的で親密な家庭で養育された者は SC が高いと報告した。このように、自分を思いやる SC を育むことに関する態度形成には、これまでの親子関係が影響を及ぼしていると考える。一方竹澤(2009)は、「人は適切に他者に依存することによって自信を持つことができる」と述べており、この他者への依存にも親子関係が影響していると考える。以上のことから、大学生において、適切な親子関係を経験することにより、適応的な情緒的依存欲求や自分を思いやる SC が育まれるとともに、自分のために友人と専門家のどちらに対しても援助要請意識と援助要請意図が生じると推測される。そこで本研究では母子関係を明らかにした上で、その関係性が SC と情緒的依存欲求に与える影響、さらにそれらが援助要請意識と援助要請意図に及ぼす影響について仮説モデルを構築し、そのプロセスを検討する。

【方法】調査対象者：首都圏の私立大学に在籍する学生 211 名。調査時期：2024 年 6 月。質問紙の構成：①フェイスシート。②親子関係に関する質問：水本(2016)の母親への親密性尺度のうち、母親への心づかい 9 項目 5 件法。母親の価値観への捉われ 5 項目 5 件法。母親への絶対的安心感 3 項目 5 件法。③情緒的依存欲求に関する質問：竹澤・小玉(2004)の情緒的依存欲求尺度 10 項目 4 件法。④SC に関する質問：有光・青木・古北・多田・富樫(2016)のセルフ・コンパッション尺度日本語版 12 項目短縮版 11 項目 5 件法。⑤友人と専門家に対する援助要請意識に関する質問：芥川・兒玉(2009)の肯定的態度尺度 11 項目 5 件法と自己評価の低下尺度 5 項目 5 件法。⑥友人と専門家に対する援助要請意図に関する質問：木村・水野(2004)の援助要請意図に関する 6 項目 5 件法。

【結果・考察】いくつかの尺度において性差が確認されたため、男性データと女性データに分けて分析を行った。母親への心づかい尺度、母親の価値観への捉われ尺度、母親への絶対的安心感尺度が情緒的依存欲求尺度とセルフ・コンパッション尺度に影響を与えるか、また情緒的依存欲求尺度とセルフ・コンパッション尺度が援助要請意識の肯定的態度尺度と自己評価の低下尺度に影響を与えるか、さらに援助要請意識が援助要請意図に影響を及ぼすかを検討するために共分散構造分析を行った。友人を援助要請対象とした男性モデルの適合度は GFI=.897, AGFI=.815, CFI=.883, RMSEA=.099, 友人を援助要請対象とした女性モデルの適合度は GFI=.966, AGFI=.923, CFI=.985, RMSEA=.042, 専門家を援助要請対象とした男性モデルの適合度は GFI=.913, AFI=.850, CFI=.932, RMSEA=.061, 専門家を援助要請対象とした女性モデルの適合度は GFI=.961, AGFI=.921, CFI=.980, RMSEA=.038 であった。本研究結果から、男女ともに母親への絶対的安心感尺度はセルフ・コンパッション尺度と情緒的依存欲求尺度に正の影響を、女性のみ母親の価値観への捉われ尺度はセルフ・コンパッション尺度に負の影響を及ぼした。また、女性のみ母親の価値観への捉われ尺度と母親への絶対的安心感尺度が情緒的依存欲求尺度に負の影響を、さらに男女ともにセルフ・コンパッション尺度は自己評価の低下尺度に負の影響を及ぼした。加えて、男女ともに情緒依存欲求尺度は肯定的態度尺度に正の影響を及ぼし、肯定的態度尺度は援助要請意図尺度に正の影響を及ぼすという一連のプロセスが明らかになった。今後、SC と様々な特性の関連を検討することにより、大学生に対する支援のあり方や早期支援の有用性などの知見を重ねていくことが必要である。